

Microreactor マイクロリアクター

「マイクロリアクター」とは、化学反応を行う装置で、大学や企業などで新薬の研究開発に使われている最先端の実験用器具です。マイクロリアクターは少量の薬剤で数万回の実験にも対応できる耐久性があるので経済的で環境にも優しい器具として今注目を集めています。これまでのビーカーや試験管で薬剤を混ぜていた方法に比べ数十倍速く反応し高純度のものが得られます。また小さなスペースで実験が行えることから作業の効率化や簡素化に貢献しています。今後マイクロリアクターが全国に普及し、主流の実験用器具になると私達は確信しています。そうなれば日本の研究現場を、そして将来は生産現場をも変えることになるでしょう。

OKM-S01/S02の特徴

- ・ステンレス製流路プレートで分解、洗浄が容易
- ・流路プレートの交換のみで各種実験が可能
- ・流路プレートはオーダーメイドに対応(材質、流路形状など)

■マイクロリアクターの特徴

- ・混合・熱移動・反応の精密制御と迅速化…高性能・高機能化
- ・過酷条件反応を操作可能に(爆発回避) …安全性の向上
- ・装置・システムの小型化…省資源・省エネルギー

■利用が期待される分野

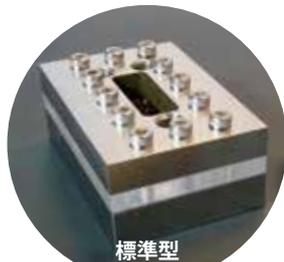
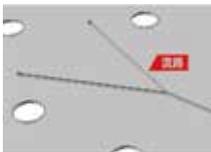
医療・薬品・科学・環境・エネルギー・バイオ・食品・機能性材料など各種分野

■手のひらサイズ

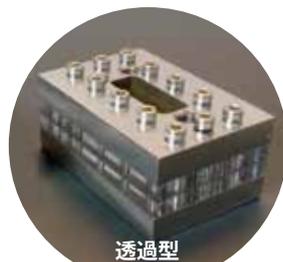


■標準流路プレート

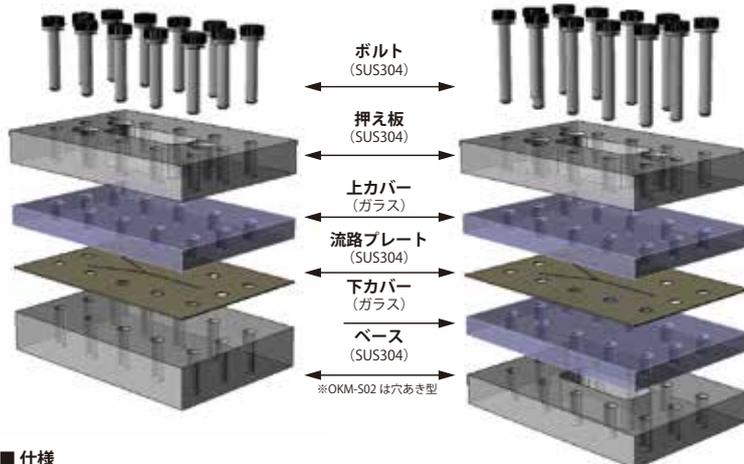
厚さ0.3mm、流路巾0.15mm



標準型
OKM-S01



透過型
OKM-S02



■仕様

OKM-S01 … 同梱品：押え板/上カバー/流路プレート/ベース/ボルト/チューブ用ナット/チューブ
寸法：巾40mm/長さ60mm/高さ23.3mm/重量359g

OKM-S02 … 同梱品：押え板/上カバー/流路プレート/下カバー/ベース/ボルト/チューブ用ナット/チューブ
寸法：巾40mm/長さ60mm/高さ26.3mm/重量314g

岡山マイクロリアクターネット

www.okayama-mr.net

マイクロサイズの空間で化学反応を行うと、無駄の少ない高効率な物質変化や分離操作だけでなく精密な材料調製などの高付加価値製品を生み出すこともでき、オンデマンド・オンサイト生産も可能な次世代の化学プラントとして注目されている技術です。岡山マイクロリアクターネットは、岡山県下に広がる精密微細加工企業群を活用してマイクロ化学プロセス(マイクロリアクター)の導入から実用化に向けた取り組みを支援・促進するための産学官連携組織です。マイクロ化学プロセスを導入するためには、その特徴をしっかりと把握してそれを活かすための設計やノウハウを実際に身につけていくことが重要です。本会ではそのために以下のような活動を行っていますので、お気軽にご参加下さい(現在会費は無料)。

- マイクロリアクター関連の最新動向を知るための講演会を実施(年3回程度)
 - マイクロリアクターの設計・製造・実用化に関する相談窓口
 - 所有する試作機の貸出
 - 共同研究、受託研究先の紹介
- 会長 岡山大学教授 小野 努



マックエンジニアリング株式会社

www.makeng.co.jp

✉ info@makeng.co.jp

岡山発!!

オンリーワン・マイクロリアクター
超小型プラント「OKM-S01/S02」

